

豊田市中央図書館だより

よもよも

vol.68
2026

5

ここは、

好奇心の扉が開く場所

おおくほ ももか
大久保 百華さん

『第13回豊田市学校や地域の図書館を使った調べる・伝える学習コンクール』で図書館長賞受賞。『第29回図書館を使った調べる学習コンクール』で奨励賞受賞。特技はピアノで、今は「エリーゼのために」を練習中。



百華さんの好きな本
『ハッピー・クローバー』
高田由紀子/作 ゆうこ/絵
あかね書房 請求記号K913/カ/

わたしと、図書館 vol.51

あなたにとって豊田市中央図書館は
どんな場所ですか？利用者さんに、図書館の
お気に入りのスポットで話を聞きました

「かわいい」で膨らむ好奇心

「家の庭にカタツムリがいるのを見つけて、落ち葉を食べている様子を見ていたら、なんだかかわいいなって思って研究することになりました」

そんな何気ないきっかけから始まった百華さんの研究をまとめた作品『私のペットはカタツムリ〜ツムちゃんのひみつを教えます〜』は、昨年度の調べる・伝える学習コンクールで図書館長賞、全国コンクールでは奨励賞を受賞した。ツムちゃんの食事を計測して好きな食べ物を調べ、ツムちゃんと仲良くなるために一緒に遊べる迷路を作ることが楽しかったという百華さん。研究を進める中では、生き物ならではの苦労もあったという。

『食べ物の研究では、暑さで乾燥から身を守るために、ツムちゃんが膜を張って全然食べなくて大変でした。迷路では、へりを進んでよくコースアウトしちゃったり、割り箸やモールの網渡りも全然やってくれなかった。だから、夏は霧吹きで水をたくさんあげて、食べるように工夫したり、迷路も、へりを歩かないように全部トンネル型にしたりして、いろいろやってみました』

「試行錯誤をしながら研究を続けるうちに、少しずつツムちゃんのことがかかってきたという。」

「カタツムリは動きがゆっくりだと思っていただけ、食べるのは早いことに気づきました。それから、博物館のカタツムリ展に行きました。そこで、ツムちゃんは『ミスジマイマイ』だと思っていたけど、実際は『ピロマイマイ』だと分かりました」

普段は物語を好んで読むという百華さんだが、研究のために、いつもとは違う本も手に取った。

「特に『そうだったのか！カタツムリとナメクジ』という本がわかりやすかったし、そこからの発見もたくさんありました。図書館は静かで本が読みやすいし、新しい本を読むと、おもしろい発見がある場所です」

クルマは走るだけじゃない！ 本と資料で広がる世界

6/28 (日) 14:00~16:00
中央図書館6階多目的ホール

講師 藤井 麻希 氏(トヨタ博物館学芸員)
定員 先着30人 対象 小学5年生~大人
申込み 5月23日(土)10:00から、
中央図書館4階総合案内、電話、HPIにて受付

教えて小室さん！

自動車はいつ日本にやって来た？

当館の貴重資料室には、その謎を解き明かす「お宝」があります。1898年発刊のフランスの雑誌『ラ・フランス・オートモービル』です。かつて、日本に初めて自動車 came 来た年には諸説ありました。そこで当館の学芸員が調査のためにフランスへ渡り、現地で見つけ出したのがこの一冊です。誌面には、日本国内で日本人とフランス人が自動車を囲んでいる様子が写真に収められており、1898年に日本へ車が渡っていた事実が証明されました。



のりもの・えほん・としょしつ

ファンの皆様が付けてもらえると嬉しいですね。

小室 次にご紹介するのは、一番人気の「自動車カタログコーナー」です。図書室の蔵書数約25万点の内、約12万点がカタログです。そのうち、ここには国内外のさまざまな車種、約3700点のカタログを置いてあります。カタログの探しやすさを求めて、レコード店のような棚を設置しました。ディスプレイ棚には、現在博物館で開催中(取材時)の'80~'90年代の日本車の展示にあわせて、マンガ『頭文字D』の登場人物たちが作中で乗っている車のカタログを置いてあります。



自動車カタログ



クルマの歴史を学ぶ

小室 3つ目は、乗り物の絵本だけを集めた「のりものえほんとしょしつ」です。ここでは、お父さんがお子さんと一緒に絵本を読んでいる姿をよく見かけます。楽しいおはなし会も開催しています。はたらく自動車やミニカーなどの本を集めた「多角的にクルマを楽しむ」のコーナーなど、この図書室では児童書コーナーをあえて設けていません。車に詳しいお子さんには大人向けのおもしろく、大人にとっても児童書の方が分かりやすい場合があるからです。

個人的に好きな場所がありますか？
小室 博物館スタッフには車好きが多いですが、わたしの場合は明治以降の乗り物である人力車や馬車に惹かれます。お気に入りには「クルマの歴史を学ぶ」のコーナーで、特におすすの『人力車の研究』は、何度も読み返した一冊です。日本では、人を運くまで運ぶ車として最初に普及したのは人力車でした。他国では馬車が普及していましたが、明治までは蹄鉄や去勢の習慣がなく、在来馬にはそれほどの馬力がなかったため、普及には至らなかったそうです。馬車が走れる道がなかったことも大きいですね。このように自動車以外の乗り物について調べてみるのも奥が深く楽しいですよ。

小室 次にご紹介するのは、一番人気の「自動車カタログコーナー」です。図書室の蔵書数約25万点の内、約12万点がカタログです。そのうち、ここには国内外のさまざまな車種、約3700点のカタログを置いてあります。カタログの探しやすさを求めて、レコード店のような棚を設置しました。ディスプレイ棚には、現在博物館で開催中(取材時)の'80~'90年代の日本車の展示にあわせて、マンガ『頭文字D』の登場人物たちが作中で乗っている車のカタログを置いてあります。

クルマの図書室

世界の自動車と文化の歴史を紹介する「トヨタ博物館」。その一角にあり、車関連の資料を専門に扱うのが「クルマの図書室」です。2024年11月、「共感と交流」をコンセプトにリニューアル。本との新たな出会いやイベントを通じ、本と人、そして人と人が交流できる場所を目指しています。



トヨタ博物館 クルマの図書室
〒480-1118 愛知県長久手市横道41-100 文化館3階
開室時間 9:30~17:00 (休室日 月曜日(祝日の場合翌日) 及び年末年始)

「知」のエンジンが動き出す！

トヨタ博物館 クルマの図書室

トヨタ博物館学芸員を講師にお招きして開催する講座にあわせて、今回は博物館内にある「クルマの図書室」を大特集。学芸員の研究を支える場でありながら、実は誰でも気軽に立ち寄れるクルマの図書室。その魅力を、運営に携わる小室利恵さんにうかがいました。



こむろ りえ
小室 利恵さん

トヨタ自動車株式会社
社会貢献部 企業・車文化室
トヨタ博物館 司書

立ち寄ればいつも 新たな発見がある クルマの図書室

「クルマの図書室にはどんなコーナーがありますか？」

小室 図書室のおすすめコーナーをいくつかご紹介いたします。まず、図書室に入ってくるの場所には「つながる空間」があります。ここには新しい本との出会いやゆるめききかけになるよう選んだ本を置いてあります。科学やアート関係の本など一見すると車とは関係ない本もあります。例えば『世界の人体解剖図集』は、パッと見ると車とは無関係に思えますが、車の透視図の本の横に置くことで、「車の構造」と「人体の構造」の共通点が見えてこないでしょうか？このコーナーでは、そうした「つながり」を想像しながら楽しんでいただければと思います。ほかにも、その本を読むと「ふらりとお出かけしたくなる」ような本も選んでいます。



つながる空間

図書館スタッフの わたしの好きな本

『ポコタのきのみ』

しもかわらゆみ / 作
世界文化ブックス 請求記号 E/56/



リアルな愛らしさに一目惚れ

おはなし会を担当するようになり、大人になって遠ざかっていた絵本の世界に久しぶりに足を踏み入れました。図書館に返却された本の中からおもしろい絵本を探すことは、わたしの密かな楽しみとなっています。この絵本はそんな宝探しをしている時に出会った一冊です。優しい雰囲気でありながらも、今にも動き出しそうなリアルなイラストに一目惚れ。ポコタの愛らしい表情が魅力的で、読むと穏やかな気持ちになります。



スタッフ 大滝
好きなもの：米粉のパンケーキ



4階自動車資料コーナーで ラリー関連資料展示中



5月28日(木)~31日(日)に開催のFIA世界ラリー選手権(WRC)「フォーラムエイト・ラリージャパン2026」にあわせて、中央図書館4階自動車資料コーナーでは、特集展示「ラリージャパンを全力で楽しもう!」を実施しています。ラリーの楽しさを知る一冊や、迫力満点の写真などを展示しています。ぜひお立ち寄りください。



『ガソリン生活』

伊坂幸太郎 / 著
朝日新聞出版
請求記号 913.6/44/

車の視点で物語が進む斬新な設定が魅力的なミステリー小説。おしゃべりな車たちの軽快なトークがかわいらしく癒されます。自分の愛車をより大切にしたい作品です。



『車名博物館 PART1 目からウロコの車名の由来』

吉川雅幸 / 著
八重洲出版
請求記号 C21.1/33/

「カローラ」や「ランドクルーザー」など、聞き馴染みのある車名の由来を紹介した一冊。各社の情熱や車名に込められた願いなど、目からウロコなエピソードが満載です。



『くるまたちの社会史 人力車から自動車まで』

斉藤俊彦 / 著
中央公論社
請求記号 C21.3/44/

馬車や人力車から自動車へ…乗り物の発達により人々の行動範囲はどう変化したのでしょうか。明治維新以前から、昭和戦後までの「くるま」の歴史を辿る一冊です。



『The Museum of MOTION』

トヨタ博物館
請求記号 C01/t3/

トヨタ博物館の収蔵車から85台を厳選。映画のワンシーンのような写真226枚を収録した、見応え抜群の写真集です。その美しさを、ぜひ手に取って堪能してください。



中央図書館3階にて特集展示開催中
オススメ本をピックアップ紹介

よもよも×クルマ日和

5月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

3階

- 美しいに出会う
- よもよも×クルマ日和
- おしえてほしい大切な性的こと (ゆるっと♡ほけんしつ 夢カフェ連携)
- 「櫃田伸也ー通り過ぎた風景」展 関連資料展示 (豊田市美術館連携)
- 本を読んで新しいことに挑戦しよう! ~美術編~

【ティーンズ】 花になって

4階

- 発達障がいを知る (豊田市障がい福祉課、発達障がい児支援くらぶ連携)
- 【児童】ぐんぐん育て おおきくなあれ
- 身近な悩みにー孤独・孤立対策強化月間ー (豊田市よりそい支援課連携)
- 【自動車】 ラリージャパンを全力で楽しもう!

5階

- 目指そう!健康長寿!~コツコツ始める~
- 【映画】 未来 (イオンシネマ豊田 KiTARA連携)
- 【企画展示】 あたらしい小原和紙工芸のかたち (和紙のふるさと運営協議会主催)
- 【企画展示】 ギャンブル等依存問題啓発週間 (豊田市保健支援課主催)

よみりん・かたるん の コマ劇場



5月の図書館カレンダー

1 金	16 土 バックヤードツアー 閉架書庫編
2 土	17 日 バックヤードツアー 閉架書庫編
3 日	18 月 休館日
4 月	19 火
5 火	20 水 赤ちゃんのための絵本講座(0歳児)
6 水	21 木 赤ちゃんのための絵本講座(1歳児)
7 木	22 金
8 金	23 土 ラリー講座2026
9 土	24 日 図書館のお仕事体験会
10 日	25 月 休館日
11 月 休館日	26 火
12 火	27 水
13 水	28 木
14 木 シニアセミナー 骨を強くする食事	29 金
15 金 バックヤードツアー 閉架書庫編	30 土
	31 日

PICK UP 中央図書館イベント情報

5/23 (土)

ラリー講座2026

14:00~15:30

ラリー選手から学ぼう! ラリージャパンの楽しみ方

現役ラリーコ・ドライバーである安藤選手が、ラリーの魅力やラリージャパン2026の見どころを解説します

場所 6階多目的ホール 定員 先着50人

対象 どなたでも

講師 安藤 裕一 氏(ラリーコ・ドライバー)

申込み 5月5日(火)午前10時から、中央図書館各階総合案内 電話、HPIにて受付

5/24 (日)

図書館の

14:00~15:30

お仕事体験会

図書館の裏側を見学した後で、返却された本を元の場所に戻す「配架」業務を体験することができます

場所 6階会議室1 定員 先着12人

対象 小学5年生~19歳

申込み 5月5日(火)午前10時から、中央図書館各階総合案内 電話、HPIにて受付

6/6 (土)

豊田中央図書館

①10:30~11:30

バックヤードツアー 設備編

②13:30~14:30

予約棚や返却ポストなど、普段は入ることのできない図書館の裏側や、お掃除ロボットについて解説します

場所 中央図書館 定員 各回先着8人

対象 どなたでも

申込み 5月6日(水)午前10時から、中央図書館4階総合案内、電話にて受付

6/20 (土)

恐竜のナゾを追え!

10:15~12:15

恐竜の進化のはなしとモビール作り

恐竜学者・田中先生から恐竜研究についてお話を聞き 恐竜の進化をたどるモビール作りに挑戦する講座です

場所 6階多目的ホール 定員 抽選30人

対象 小学生(1・2年生は保護者1人同伴)

講師 田中 康平 氏(筑波大学准教授)

申込み 6月9日(火)までに、中央図書館4階総合案内、HPIにて受付 ※当選者のみ6月13日(土)までに連絡

よもよも

豊田中央図書館だより vol.68
2026年5月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田参合館内 TEL 0565-32-0717
休館日 月曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日~1月4日)
特別整理休館日(12月1日~4日) 開館時間 10:00~20:00

豊田中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行っています。

中央図書館 HP
図書館の検索・予約
利用案内はこちら

